

TOPICS
その1

JA大阪北部女性協議会 仲間づくり旅行

JA大阪北部女性協議会では、仲間づくり旅行と題して、10月23日(月)滋賀・京都方面へ日帰り旅行を行いました。世界遺産である比叡山延暦寺を参拝後、京都の八つ橋庵で大福づくりを体験しました。バス4台・全員で140名が参加し、交流を深めました。



TOPICS
その2

豊川支店 支店運営委員会 ふれあい活動

JA大阪北部豊川支店運営委員会では、11月2日(木)箕面ゴルフ倶楽部にて、支店ふれあい活動ゴルフコンペを開催しました。参加された58名は日頃の成果を競い合い、親睦を深めました。



TOPICS
その3

管内特産品『実生柚子』の荷受け作業

止々呂美特産物センターでは、11月中旬から管内の特産品である『実生柚子』の荷受け作業が行われました。箕面市止々呂美産の『実生柚子』は粒が大きく香りが良いのが特徴で、品質や傷の具合によって、「秀品」「優品」「規格外」に分けられたものが持ち込まれました。現在、柚子の栽培で主流である接木栽培では通常5年程で実をつけますが、実生柚子は種からじっくり時間をかけて育てる為、実が収穫出来るまでに約18年かかるとされ、寿命が長く、病気に強いのが特徴です。今年は昨年より豊作で、たくさん持ち込まれました。



TOPICS
その4

特産米「シルク21」を寄贈

11月27日(月)に豊中市、28日(火)には箕面市へ、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立ててもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。また今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献できるように「食と農」に関する理解と協力を求めました。



TOPICS
その5

土壌分析の実施

12月4日(月)と5日(火)の2日間、営農生活部本店会議室にて、管内の組合員から回収した圃場の土(494件)の土壌分析を行いました。これは、土壌分析の結果を参考にし、適正な施肥をすることで、生産コストを削減することが目的です。また、12月下旬から各支店の購買担当者が土壌分析の結果の説明や、営農指導を行いました。



箕面市



豊中市